

## 大会運営における新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドライン（阪神支部）

### 1. 大会参加について

- ① 大会参加にあたって、顧問は、生徒の健康状態を2週間以前から観察し、体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を控えるよう配慮すること。
- ② マスクを持参すること（更衣時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④ タオル、スポーツドリンクの共用はしないこと。
- ⑤ 他のチーム、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- ⑥ 大会中に大きな声での会話、応援等をしないこと。

### 2. 大会における感染防止対策

- ① 無観客試合を原則とし、保護者の観戦は控えて頂き、試合をしているチームの登録外生徒のみの観戦とする。応援はマスクを着用し、拍手のみで、声援は禁止する。
- ② 試合中の選手、主審、副審以外のチームスタッフ、控え選手、コートオフィシャル、大会役員はマスクを着用する。控え選手の声援は禁止する。
- ③ 体育館の上窓、下窓は開放する。プレーに支障がある場合は暗幕をする。その場合、試合間に暗幕を開けて換気をする。
- ④ 試合の開始、終了時、プロトコール時の握手はしない。
- ⑤ 体育館入口に消毒液を設置する。
- ⑥ 試合間に試合球等の用具の消毒をする。
- ⑦ チーム受付時、斜めにずれる等、対面にならないように配慮する。
- ⑧ 更衣室は更衣時のみに使用し、待機場所を屋外にし、密にならないよう注意する。  
（雨天時は教室等、密にならない待機場所を確保すること）
- ⑨ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。  
「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ⑩ 本部席は、原則役員のみとし、密にならないよう注意する。

※ 大会前2週間以内、あるいは大会後2週間以内にスタッフ、選手に感染者あるいは濃厚接触者が出た場合には速やかに支部委員長（尼崎北高校永田）まで連絡すること。